

2016 年 10 月 11 日

洪水リスクレポート No.16-013

タイの洪水発生状況

現在の状況

- ✓ **Chao Phraya 川と Pasak 川の合流地点付近および Pasak 川の Rama 6 ダム下流付近で、河川流量が許容量を超過**しましたが、10/10 に実施した現地調査では、同地点の近隣にある工業団地周辺において洪水は確認されませんでした。
- ✓ 河川の流量は RID(王室灌漑局)を始めとする関係機関によってコントロールされており、Ayutthaya を含む 7 つの province (県) へ計画的に放流されています。その結果、今後の降雨量によっては、Ayutthaya province の一部地域で浸水深が 2m に達する可能性もあります。
- ✓ 気象庁によれば、今月は各地で引き続き大雨が予想されており、ダム水位や河川流量の増加に細心の注意が必要です。

王室灌漑局 (Royal Irrigation Department :RID) のコメント <http://water.rid.go.th/news/>

- ✓ Pasak ダムの貯水量はほぼ貯水容量に達しています。放水量は 640-700 m³/秒 (55 百万-60 百万 m³/日) に達し、Pasak 川下流域の水量は更に増加する見込みです。
- ✓ Pasak ダムから放流された水は、下流に位置する Rama 6 ダムでコントロールされています。Rama 6 ダムの放水量は概ね 600-700 m³/秒で管理されており、10/10 A.M. 6:00 時点の放水量は 708 m³/秒です。
- ✓ Chao Phraya 川と Pasak 川の合流地点より下流域の流量は“Normal (洪水危険なし)”の状態が維持されており、Amphur Bang Sai 付近における 10/10 A.M. 6:00 時点の流量は 2,114 m³/秒 (許容流量 : 3,500 m³/秒) です。同地域より下流域に位置する Pathumthani Province、Nonthaburi Province では、現時点では洪水の影響はありません。

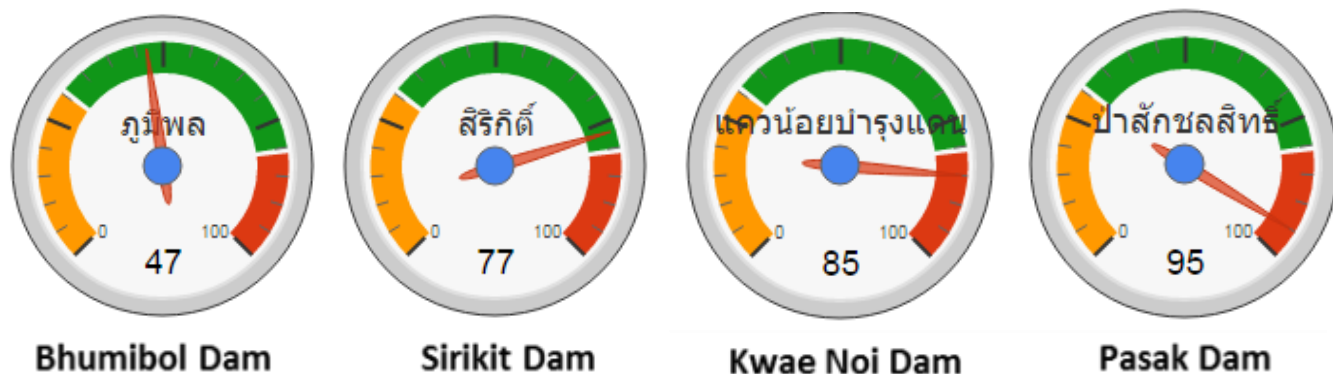
天気予報 : <http://www.tmd.go.th/thailand.php>

- ✓ 10/9-11 にかけて、タイ北東部の南側、中央部、南部 (西海岸) で、引き続き局所的な大雨が予想されています。同期間中、北部および北東部の北側では、降雨量は減少する見込みです。
- ✓ 10/12-15 は、北部、北東部を含めて降雨量が増加し、特にバンコクを含む中央部、東部、南部 (西海岸) では非常に激しい雨が予想されています。

洪水発生状況

- ✓ 10/4 : Sisaket Province で 5 時間に及ぶ降雨の末、内水氾濫が発生。
- ✓ 10/5 : Nakorn Ratchasima Province で Mitraphap Road の一部が 30-60cm 浸水し、交通渋滞が発生。
- ✓ 10/6 : Nakornsawan Province で洪水により 3 名が死亡。
- ✓ 10/8 : Saraburi Province で運河の越水が発生。
- ✓ 10/9 : Amphur Tha Rua で Pasak 川の洪水が発生。
Ayutthaya Province で 1m の浸水により 1 名が死亡。
- ✓ 10/10 : Chainat Province 内の 6 地区で内水氾濫が発生。
Ayutthaya Province で農地への放流により 1.5m の浸水が発生。

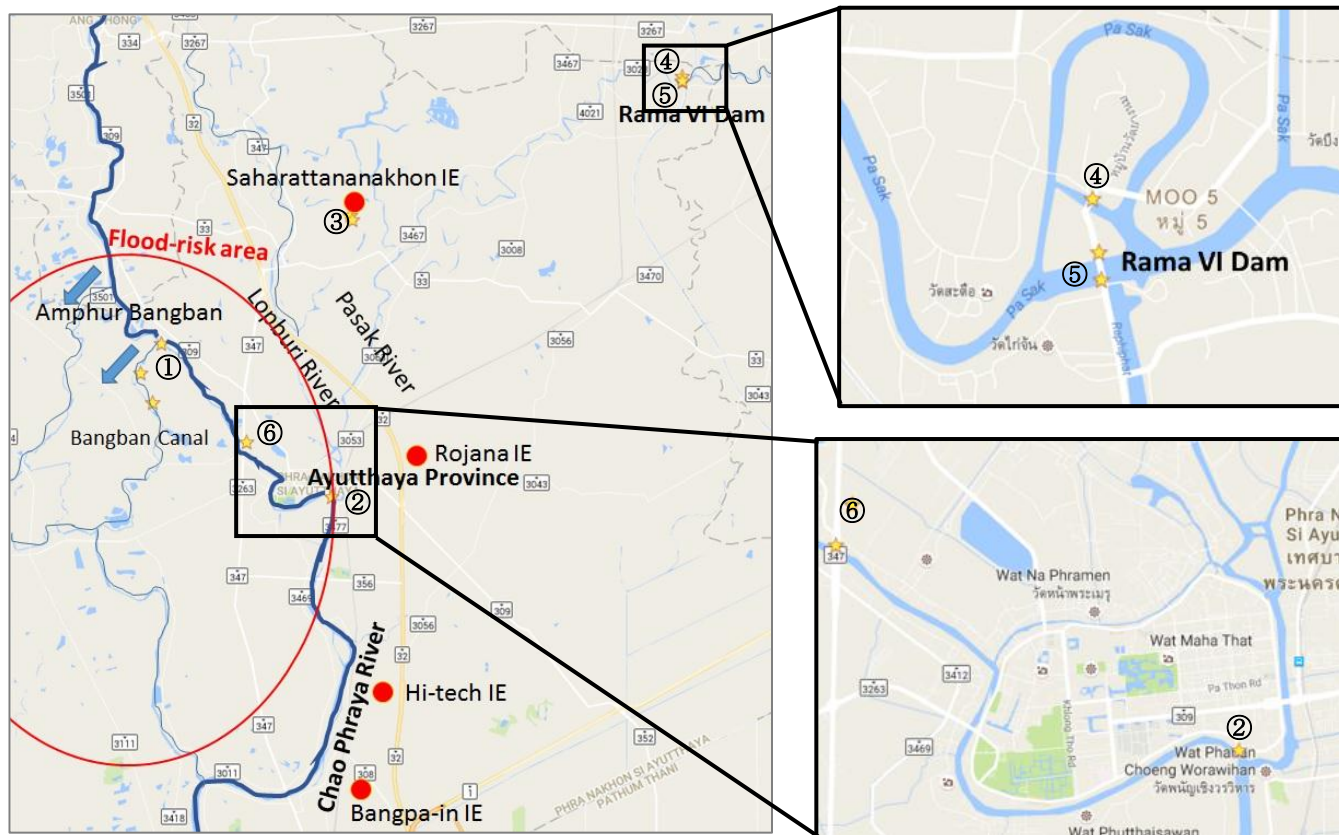
ダム水位（チャオプラヤ水系主要ダム）：<http://www.waterforthai.org/th/dam-report>



主要ダムの水位はいずれも上昇しています。総貯水容量に対する貯水量の割合は、この数日間で以下のように推移しています（Bhumibol ダム：46% → 47%、Sirikit ダム：76% → 77%、Kwae Noi ダム：81% → 85%、Pasak ダム：90% → 95%）。Pasak ダムの貯水量はほぼ貯水容量に達しており、放水量が増加しています。

洪水調査結果（10/10）：洪水リスクが懸念される以下の場所について現地調査を実施した結果、工業団地周辺において洪水は確認されませんでした。

※調査箇所：Bangban Canal、Ayutthaya、Saha Rattana Nakorn Industrial Estate、Rama VI Dam、Tungmakamyong Bridge (Chao Phraya River)



★：調査箇所

① Ampur Bangban and Bangban Canal:

運河および河川の周辺で浸水被害が発生していますが、これらの場所は堤防の外側（運河、河川側）に位置しており、例年、浸水が発生する地域です。



② Ayutthaya:

Chao Phraya 川、Pasak 川の水位は上昇しています。



③ Saha Rattana Nakorn Industrial Estate:

洪水は発生していません。



④ Pasak River near Rama VI DAM:

Pasak 川の水位は上昇しています。



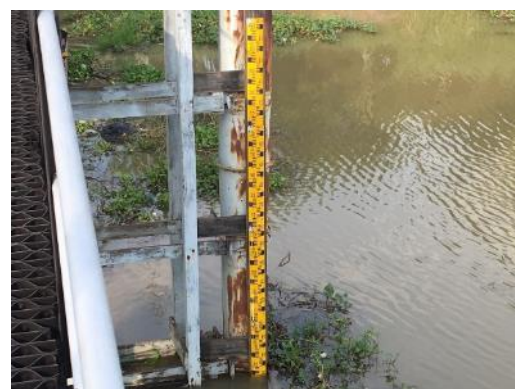
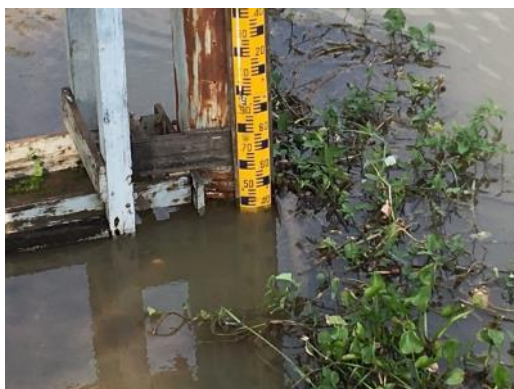
⑤ Rama VI DAM:

水位は高いものの、水量はコントロールされています。



⑥ Tungmakamyong Bridge (Chao Phraya River):

Tungmakamyong 橋周辺では、Chao Phraya 川の水位はそれほど高くありません。



チャオプラヤ水系の河川水量 (チャオプラヤダム上流) : http://water.rid.go.th/flood/plan_new/chaophaya/

Pichit province 周辺 (Yom 川、Nan 川) の水量は引き続き警戒レベルに達しています。また、Ping 川と Nan 川の合流地点から Chao Phraya ダムに至る地域 (Chao Phraya 川) の水量も警戒レベルに達しました。

Water Situation in the Chao Phraya River

10th October 2016

6:00 a.m.



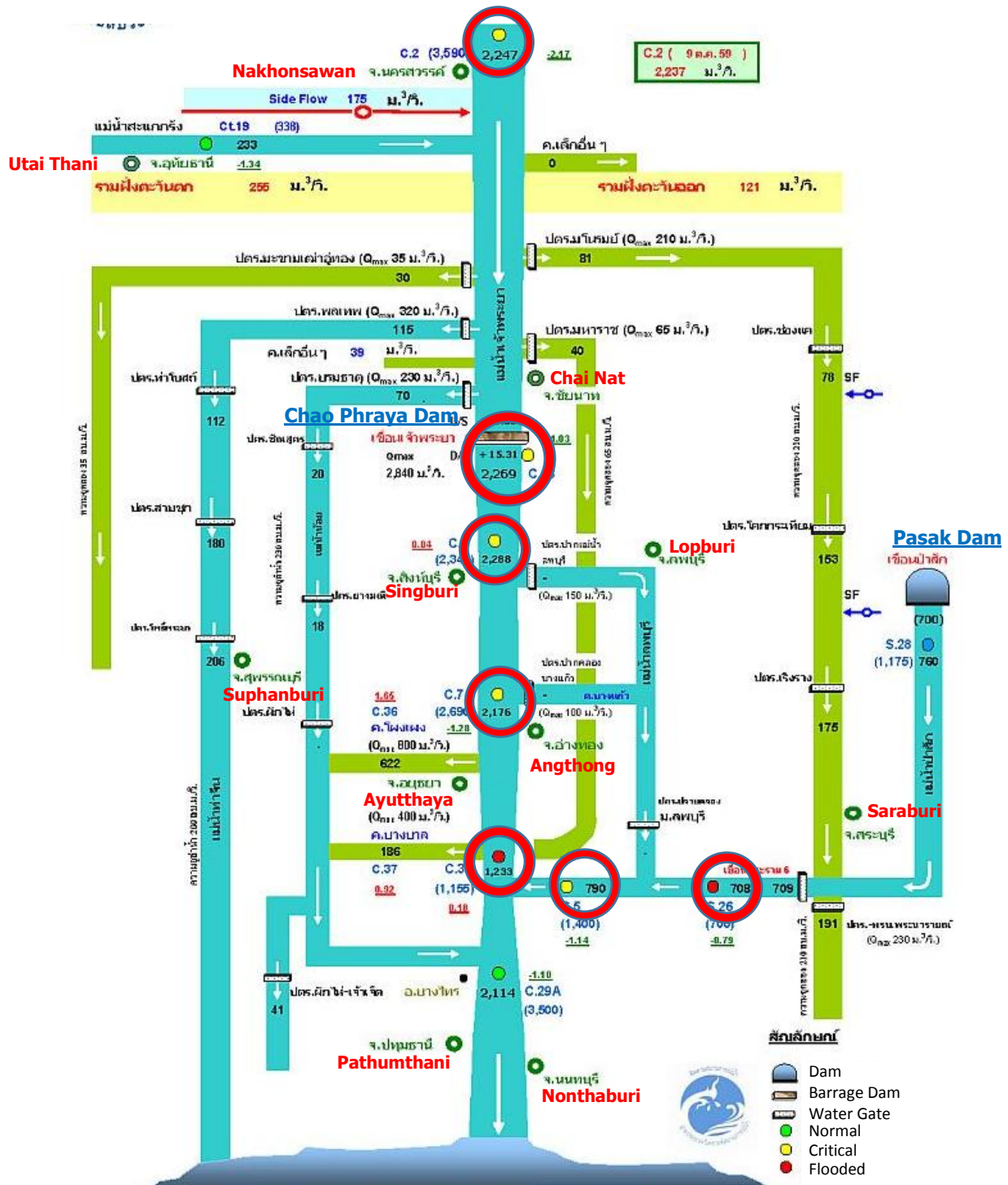
チャオプラヤ水系の河川水量（チャオプラヤダム下流）：http://water.rid.go.th/flood/plan_new/chaophaya/

Chao Phraya ダム、Pasak ダムからの放水量が増加したことにより、Chao Phraya 川と Pasak 川の合流地点付近および Pasak 川の Rama 6 ダム下流付近で、河川流量が許容量を超過しました。また、Singburi、Lopbut、Angthong 周辺では、引き続き Chao Phraya 川の水量が警戒レベルに達しています。一方、Chao Phraya 川と Pasak 川の合流地点より下流に位置する Pathumthani、Nonthaburi 周辺の水量は Normal（洪水危険なし）の状態が維持されています。

Water Situation in the Chao Phraya River

10th September 2016

6:00 a.m.



参照

<http://www.tmd.go.th/thailand.php>
http://water.rid.go.th/news/news_59_082.htm
<http://www.thairath.co.th/>
<http://www.waterforthai.org/th/dam-report>
http://www.tmd.go.th/monthly_forecast.php
<http://www.arcims.tmd.go.th/dailydata/MonthRain.php>
http://water.rid.go.th/flood/plan_new/chaophaya/Chao_low.php?cal2=26082016
http://water.rid.go.th/flood/plan_new/planup.html
<http://www.bangkokpost.com/news/general/1106565/central-plains-brace-for-major-flooding>
<http://floodlist.com/asia/thailand-floods-reported-14-provinces-3-dead-nakornsawan>

株式会社インターリスク総研は、MS&AD インシュアランスグループに属する、リスクマネジメントに関する調査研究およびコンサルティングを行う専門会社です。タイ進出企業さま向けのコンサルティング・セミナー等についてのお問い合わせ・お申込み等はお近くの三井住友海上、あいおいニッセイ同和損保の各社営業担当までお気軽にお寄せ下さい。

お問い合わせ先 (株)インターリスク総研 総合企画部 国際業務チーム
TEL.03-5296-8920 <http://www.irric.co.jp/>

インターリスクアジアタイランドは、タイに設立されたMS & ADインシュアランスグループに属するリスクマネジメント会社であり、お客様の工場・倉庫等へのリスク調査や、BCP策定等の各種リスクコンサルティングサービスを提供させて頂いております。お問い合わせ・お申し込み等は、下記の弊社お問い合わせ先までお気軽にお寄せ下さい。

お問い合わせ先 : InterRisk Asia(Thailand) Co., Ltd.
175 Sathorn City Tower 9th Floor, South Sathorn Road,
Thungmahamek, Sathorn, Bangkok 10120, Thailand
<http://www.interriskthai.co.th/>
Direct: +66-(0)-2679-5276
Fax: +66-(0)-2679-5278

本誌は、マスコミ報道など公開されている情報に基づいて作成しております。

また、本誌は、読者の方々および読者の方々が所属する組織のリスクマネジメントの取組みに役立てていただくことを目的としたものであり、事案そのものに対する批評その他を意図しているものではありません。

不許複製／Copyright 株式会社インターリスク総研 2016